第４編　第３章　２節　５・６項

|  |
| --- |
| 年　　　組　　　番 |
| 名前 |

日露戦争と帝国日本／

日露戦争後の社会と政治

【１】日露戦争に関する次の文章を読んで，あとの問いに答えよ。

　日清戦争における清の敗北は，中国への列強の進出を加速させた。列強による中国分割に対して清国内では「(　①　)」を唱える義和団が蜂起し，清もこれに呼応して列強に宣戦布告した。ロシアはこの事件をきっかけに中国国内の租借地に軍隊を駐留させ，韓国への進出をはかる日本との間に緊張関係が生まれた。

1904年に始まったa日露戦争は，翌年に(　②　)会議が開かれ，講和条約が結ばれて正式に終結したが，ｂこの条約の内容に不満をもった民衆が東京で(　③　)事件をおこし，暴動をともなう民衆運動に発展した。この戦争は，その後の国内政治や外交政策に大きな変化をもたらした。

　日露戦争後は，ｃ韓国に対する日本の支配が強化され，韓国併合にいたった。満洲ではｄ半官半民の鉄道会社を中心として鉱山開発などの事業が展開された。一方，中国では(　④　)が指導する辛亥革命が発生し，清が倒れて(　⑤　)が建国された。

問１　文中の(　①　)～(　⑤　)にはいる語句を答えよ。(各1点，知識・技能)

問２　下線部aについて，日露戦争の開戦にいたるまでに日本では様々な議論が交わされた。このことについて，以下の語句を用いて，政府内における議論，国民間での議論にわけて説明せよ。(5点，思考・判断・表現)

　社会主義　　満韓交換

問３　下線部ｂに関連して，次の図を参考に，国民が不満を持った原因について説明せよ。(5点，思考・判断・表現)

**サンプルのため，画像の掲載は割愛させていただきます。**

**（製品版では画像が入ります）**

問４　下線部ｃについて，韓国併合にいたるまでの日韓間で結ばれた取り決めに関する史料Ⅰ～Ⅲを年代の古い順に配列したものとして正しいものを以下のア～カから一つ選び，記号で答えよ。(2点，知識・技能)

Ⅰ　第二条　韓国政府の法令の制定及重要なる行政上の処分は予め統監の承認を得ること

Ⅱ　第一条　韓国皇帝陛下は韓国全部に関する一切の統治権を完全且永久に日本国皇帝陛下に譲与す

Ⅲ　第三条　日本国政府は其代表者として韓国皇帝陛下の闕下に一名の統監（レヂデントゼネラル）を置く。統監は専ら外交に関する事項を管理する為め京城に駐在し，親しく韓国皇帝陛下に内謁するの権利を有す……

ア　Ⅰ-Ⅱ-Ⅲ　　　イ　Ⅰ-Ⅲ-Ⅱ　　　ウ　Ⅱ-Ⅰ-Ⅲ　　　エ　Ⅱ-Ⅲ-Ⅰ　　　オ　Ⅲ-Ⅰ-Ⅱ　　　カ　Ⅲ-Ⅱ-1

問５　下線部ｄについて，この鉄道会社の名称を答えよ。(2点，知識・技能)

【２】次の表に関して，あとの問いに答えよ。

|  |  |
| --- | --- |
| 内閣 | 性格・主な政策 |
| 第1次桂太郎内閣 | 軍部・官僚の支持，日露戦争を指導 |
| 第1次西園寺公望内閣 | 立憲政友会が与党，a社会運動に寛容な態度を示す |
| 第2次桂太郎内閣 | b国民思想・風紀の引き締め，c韓国の併合 |
| 第2次西園寺公望内閣 | 陸軍の(　①　)増設要求を拒否して総辞職 |
| d第3次桂太郎内閣 | 内大臣からの総理大臣就任，e第1次護憲運動が発生し総辞職 |
| 第1次(　②　)内閣 | 海軍出身，(　③　)・文官任用令の改正，(　④　)によって総辞職 |

問１　文中の(　①　)～(　④　)に適する語句を答えよ。(各1点，知識・技能)

問２　下線部aに関して，日露戦争前後の社会運動について述べた文X・Yの正誤の組み合わせとしてとして正しいものを以下のア～エから一つ選び，記号で答えよ。(2点，知識・技能)

X　田中正造が議会で足尾銅山の鉱毒問題を取り上げ，その解決を政府に迫った。

Y　西園寺公望内閣の下で初の合法的な社会主義政党である社会民主党が結成された。

ア　X　正　　Y　正　　　イ　X　正　　Y　誤　　　ウ　X　誤　　Y　正　　　エ　X　誤　　Y　誤

問３　下線部bについて，この内閣のおこなった政策として誤っているものを以下のア～エから一つ選び，記号で答えよ。

(2点，知識・技能)

ア　勤勉，倹約を旨とする戊申詔書を発して，農村を中心に風紀の引き締めを図った。

イ　内務省主導による官制の国民教化運動である，地方改良運動を展開した。

ウ　治安警察法を制定して，労働運動や社会主義運動を弾圧した。

エ　幸徳秋水らを天皇暗殺を計画したとして処刑した，大逆事件を起こした。

問４　下線部cに関して，初代の朝鮮総督に就任した人物を答えよ。(2点，知識・技能)

問５　下線部dについて，次の史料を参考に，この内閣の目指した政治について，以下の語句を用いて説明せよ。

(5点，思考・判断・表現)

抑立憲の要義に於て内閣大臣輔弼の責任は，……一毫其疑を存ぜずと雖，従来の慣行或は政事に閣外の元勲に私議し，……随て一面は閣臣たる自家の本領を忘るゝが如きものあり。……深く之を諒とし将来は閣臣進で此弊を廃すべし，元勲も亦喜で之を避べきを以て互に誓言せり。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〔桂太郎関係文書〕

　立憲同志会

問６　下線部eに関して，帝国議会で「玉座を以て胸壁となし，詔勅を以て弾丸に代へて政敵を倒さんとするものではないか」と述べて，桂首相を非難した人物を答えよ。(1点，知識・技能)

問７　第1次護憲運動は議会内の政党勢力だけでなく，都市部を中心に民衆にも広がりをみせた。それにもかかわらず，その後に政党内閣が誕生しなかった理由について，当時の総理大臣の選任に関する政治的な慣習にふれながら説明せよ。

(5点，思考・判断・表現)

【３】この時期を舞台とした小説『坂の上の雲』の作者である司馬遼太郎は，その著作の中で「明治国家は十分に成功した国家といえる」と主張している。この主張を（A）支持するか，（B）支持しないか，立場を明確にしながらその理由について当時の政治・対外関係・社会経済など具体的な根拠を示して説明せよ。(10点，思考・判断・表現)

【１】配点19点

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 問１ | ①「知識・技能」　配点 1 | ②「知識・技能」　配点 1 | | ③「知識・技能」　配点 1 | | ④「知識・技能」　配点 1 |  |
| ⑤「知識・技能」　配点 1 |  | |  | |  |  |
| 問２ | 「思考・判断・表現」　配点 5 | | | | | |
| 問３ | 「思考・判断・表現」　配点 5 | | | | | |
| 問４ | 「知識・技能」　配点 2 | 問５ | 「知識・技能」　配点 2 | |  |  |

【２】配点21点

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 問１ | ①「知識・技能」　配点 1 | ②「知識・技能」　配点 1 | | ③「知識・技能」　配点 1 | | | ④「知識・技能」　配点 1 | |  |
| 問２ | 「知識・技能」　配点 2 | 問３ | 「知識・技能」　配点 2 | | 問４ | 「知識・技能」　配点 2 | |  |  |
| 問５ | 「思考・判断・表現」　配点 5 | | | | | | | |
| 問６ | 「知識・技能」　配点 1 |  | |  | | |  | |
| 問７ | 「思考・判断・表現」　配点 5 | | | | | | | |

【３】配点10点

|  |
| --- |
| 「思考・判断・表現」　配点 10 |

※本データはサンプルデータです。製品版ではこのあとに解答・解答例が続きます。